

最終取りまとめ骨子案に係る 第14回会合におけるご意見 (まとめ)

平成26年5月20日
事務局

第14回会合において構成員から出されたご意見(まとめ)

民間の資金を用いた「プライズ方式」の支援についての記述の追加

(該当箇所:4.4 イノベーションを誘発する飛び抜けて優れた環境の構築の ii)

- 「プライズ方式」について、国立研究開発法人の一手段というだけでなく、民間の資金を賞金とする場合も考えられ、民間のそういった活動を促進していくような記述があってもいいのではないか。

知財の保護等についての記述の追加 (該当箇所:4.5.2 リスクマネーの多様化支援)

- VCが最初の段階でマジョリティを持ってしまうと知財が取られてしまうということが起こりうるため、その辺の警鐘を促すような記述を盛り込んでどうか。具体的には、支配権、知財の保護、そもそもの知財の価値(会社を設立して知財が移転したときに価値が低く見積もられがち)の話が重要ではないか。

ICTを生かした感動と共感の拡大についての記述の追加

(該当箇所:5.3 2030年に求められるサービス像)

- 5.3の「2030年に求められるサービス像」について、主に社会的な課題を優先した書き方となっているが、人々の幸せのためにICTが生かせるところとして、感動と共感という部分があるので、感動や共感の拡大についても加えた方がいいのではないか。

第14回会合において構成員から出されたご意見(まとめ)

サービス像・要素技術に加え、利活用の観点での記述の追加

(該当箇所:5.3及び5.4 2030年に求められるサービス像及び要素技術)

- 5.3、5.4において、2030年に求められるサービス像と要素技術が記載されているが、技術だけでなく、実際に利活用できる基盤が出来ていないといけない。例えば、5.4の題名を「要素技術とICTインフラ」とするか、若しくは別の項目を作るなど、サービスと技術だけでなく、ICTインフラ基盤整備という概念の記述を追加した方がいいのではないか。
- サービスと要素技術が記載されているが、上と下だけあって真ん中がすぽっと抜けている印象が明白。2030年に日本のインフラはこうあるべきというのを記載した方がいいのではないか。
- 中抜きになって見える点について、少し流れを工夫した方がいいのではないか。

2030年に求められる要素技術に明記された具体的数値の扱いについて

(該当箇所:5.4 2030年に求められる要素技術)

- かなり具体的な数値が記述されているものもあれば無いものもあり、また、記述された数値について、他の数値との整合がとれていないと思われる部分もあるため、敢えて具体的な数値を書く必要はなく、「どのくらいのことが出来る」というように、ぼやかした方がいいのではないか。

第14回会合において構成員から出されたご意見(まとめ)

情報の完全性の記述について (該当箇所:5.4.4 処理・分析・制御・蓄積等の i)

- 記述された内容について、「情報の完全性」とは異なる意味の内容となっていると思われるため、もう一度見直した方がいいのではないか。

情報セキュリティにインテリジェンスに関する記述の追加 (該当箇所:5.4.6 情報セキュリティ(安心安全な概念))

- 情報セキュリティについて、技術だけあれば守れるというものではないため、グローバルなインテリジェンスの連携のような記述を追加した方がいいのではないか。

情報セキュリティに安心に関する記述の追加 (該当箇所:5.4.6 情報セキュリティ(安心安全な概念))

- タイトルに「安心安全なICTの実現」とあるが、内容はほとんど安全技術について書かれている。ICTの大事な側面として、みんなでネットワークを繋いで、安心して暮らせる新しいコミュニティを作る力がある。安心に関する目標、目指すべき方向というものを付け加えた方がいいのではないか。

第14回会合において構成員から出されたご意見(まとめ)

情報の完全性の記述について

(該当箇所: 6.3.1 いつでもどこでも快適ネットワーク技術の②)

- 「極めて稠密に配置される多数の高トラフィック端末を円滑に無線ネットワークに収容するために」のその後の記述について、ここから急に具体的な技術が記載されている。ここはもう少しぼやかした方がいいのではないか。

レジリエンスに関する記述の扱いについて

(該当箇所: 6.3.6 レジリエンス向上ICTサービス技術)

- 「レジリエンス」は非常に大きな概念であり、国際的にも大きく取り扱われるようになっている。個別の課題ではなく、「6 国が重点的に取り組むべき技術分野」の最初のところに、我が国の国策の一つとして盛り込むなど大きな扱いとした方がいいのではないか。

第14回会合において構成員から出されたご意見(まとめ)

その他のご意見等

- 3.1.4① ii において、「デザインへの意識の強化が重要」とあるが、その後の5.3,5.4の記述では、多様なサービスを実現するための課題とそのための技術要素といった内容となっていて、デザインについての記述が抜け落ちてしまっているのではないか。
- 4.3.1の iv 「成功する見込みに対して得られる見返りの見込みが低いもの」とはどういう意味か。
- 6.1.2のタイトル「開発可能な者と、受益者が異なる技術」については、開発した人にお金がかからない技術であるということを明確になるよう直した方がいいのではないか。